

たかやま

令和4年度 第5号
 発行日：R4.10.20
 発行元：高山小学校
 文責：校長 周藤義亮

黄金色だった田んぼも稲刈りが終わり、秋本番。テレビでは、いもほりや栗拾いのニュースを目にするようになりました。全国的には残暑が厳しかったようですが、九月の台風の影響以降は、比較的過ごしやすく、秋が駆け足でやって来たように感じました。

実りの秋～いもほりと稲刈り～

(低学年)

九月二十八日、いつもお世話になっている坂本さんに来ていただき、一、二年生がサツマイモを掘りました。子どもの顔ほどの大きなサツマイモや、三つも四つもつながっているサツマイモなどが掘り出され、子どもたちは大喜びでした。全部掘り出したと思っていたのに、畝の端っこからちよつとだけ顔を出しているサツマイモを見つけて、慌ててみんなで掘り出したということもありました。

(高学年)

九月二十九日、五、六年生が稲刈りをしました。戸嶋さんと三室さんに教えてもらいながら、鎌で稲を刈り取りました。前日準備した「いいじ」で一〇株ずつ結わえていきました。六年生は昨年の経験があるのでとても上手に刈り取っていました。途中で一、四年生が見学に来ました。かなり疲れていた五、六年生も、下学年の声援で元



気を取り戻すような場面もありました。最後は戸嶋さんの機械で刈り取り作業が終了しました。子どもたちは、今年もご飯を炊いて食べるのを楽しみにしています。

なお、このお米の学習は、「J A 島根米需要拡大事業」の助成を受けて実施しています。

集合学習～大森小となかよく学習～

(低学年)

九月二十二日、サヒメルに行きました。一学期の連合運動会以来の集合学習でした。館内を見学したりビデオアルドームで恐竜の映像を見たりしました。となりの原っぱでは、バッタやコオロギなど秋の虫をたくさん見つけました。

十月十四日には仁摩健康公園に行きました。生活科のあそびばにでかけようという学習でした。

両日ともに天候に恵まれ、思いっきり体を動かすことができ、大森小のお友達となかよく活動することができました。

(中学年)

九月十六日、大田消防署と大田警察署見学に行きました。消防署では放水を体験させてもらったり、防火服を着用させてもらったりしました。

警察署では、警棒などの装備品を見せてもらいました。実際に手に取って重さなどを実感していました。

みんなが安心して生活できているのも、消防署や警察署の皆さんのおかげだということを学習することができました。



(高学年)

十月六日、三班連合小学校修学旅行団の結団式を行いました。十月二十日、二十一日の二日間の日程で、松江方面に出かけます。国宝松江城や堀川遊覧、県庁見学などが予定されています。

結団式の後には、これまで各学校で学習してきたことを発表しあって、平和についての学びを共有しました。お互いの発表に刺激を受けて、修学旅行がますます楽しみになってきましたようです。

親子で学びました

九月の授業公開の後にPTA人権研修会、十月の授業公開の後に学校保健委員会を開催しました。どちらも、親子で参加しました。

(PTA人権研修会)

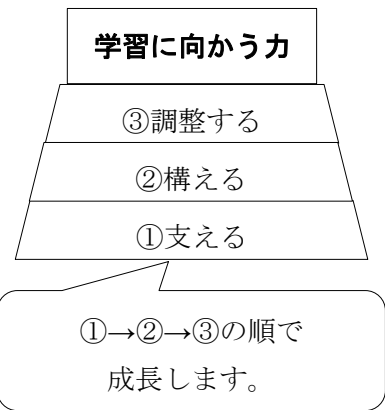
九月二十一日、「しまねのちよっこしLGBTQ相談室」のメンバーの梅本拓海さんを講師に迎え、『ジェンダーの問題』についてお話を聞きました。「身体の性別」「心の性別」「LGBTQとは」という内容のお話でした。子どもたちには難しい内容もありましたが、性別についてのとらえ方や相手との接し方等について考えることができました。

(学校保健委員会)

十月十三日、島根県立江津清和養護学校の塩塚恵太さんを講師に迎え、『学習に向かう体づくり』についてお話を聞きました。しっかりと学習を進めるためには「支える」「構える」「調整する」という三つの力が必要です。これらの力を高めるために親子でできる活動を紹介してもらい、実際



に動いてみました。親子の触れ合いの機会にもなり有意義な時間となりました。



入賞 おめでとう

◇読書感想文コンクール

【特選】一年 横田 舞桜『なかよしつうきうきするね』

◇大田市科学作品展

【特選】六年 北野 大和「でんぷんから水あめは、作れるのか？」

【入選】二年 大中 結翔「水をきれいにできるかな？」

四年 芝尾 知紘「プリンのかたさの研究」

四年 畑本 和真「烏骨鶏とポリスブラウンの観察」

◇硬筆書写コンクール

【金賞】五年 平瀬 心花

◇ホームページへの掲載について

本校のホームページに、校報も掲載していますのでご覧ください。

◇児童に関する相談等について

いじめ等、児童について気になることやご相談されたいことがありましたら、高山小学校職員室まで、遠慮なくお知らせください。